

村手 秀樹 議員

公明党



福本 愛 議員

日本維新の会 三田



小杉 崇浩 議員

創志会



假屋 浩司 議員

創志会



ふるさと
納税

公社による ふるさと納税の拡大を

議員 会派視察を行った茨城県境町のふるさと納税は、さかいまちづくり公社による返礼品の開発・製造、ページ作成・マーケティングなど、外部委託ではできない細やかな取組により目覚ましい拡大を実現しているが、その有効性について、市の見解を伺う。

課題もあるが、必要性を検討していく

市 ふるさと納税の取組にはさまざまな課題がある。さかいまちづくり公社のような機能を持つ組織があることで、課題克服やさらなる寄附拡大に資する可能性がある。公社の運営等には課題もあるが、本市の取組と成果を検証し、必要性を検討していく。

(西垣戸理事兼総合政策部長)

他の質問 予防医療について 他

人材確保

若手の離職防止と挑戦を 促す職場づくりを

議員 若手中堅の離職や年齢偏重が懸念されるが、アンケート調査で判明した働きやすさや離職に関する課題と具体策は。また、失敗を恐れず挑戦できる風土をどう築くのか。

キャリア支援を強化し、挑戦できる風土を醸成

市 課題である若手職員への対応については、市役所でのキャリア形成支援や風通しの良い職場づくりに取り組み、将来にわたり働く意欲の持てる職場環境を構築する。また、プロジェクトチームやワークショップ等での挑戦の機会、人事評価制度により成長を促す仕組みを強化したい。市役所全体で若手職員の挑戦を後押しする風土づくりを推進する。

(西尾理事兼総務部長)

他の質問 観光振興とシティプロモーションの強化について 他

関口 正人 議員

さんの未来



教育環境

小中学校体育館への 空調設備の早期導入を

議員 近年の夏の気温上昇に対し、児童生徒の健康と安全に運動できる環境確保及び災害時における避難所の安全確保のため、小中学校体育館への空調設備の早期導入が不可欠と考えるが、取組状況と今後のスケジュールは。

令和9年度から順次設備工事に着手する

市 児童生徒数が多く体育館の利用頻度が高い小学校5校と中学校2校について、令和8年度中に設計を行い、令和9年度から順次設備工事に着手する。また、国の補助制度等を活用しながら計画的に検討し、令和15年度までに市内の全小中学校体育館に設置が完了できるよう調整を進める。(加嶋教育長)

他の質問 三田市民・済生会病院について 他

教育支援

スクールソーシャル ワーカーの常勤配置を

議員 現在、スクールソーシャルワーカーは中学校区に1人、週1回の非常勤配置であるが、ケース会議の日程調整や緊急時の対応が難しい、福祉・医療機関等との関係が深められないなどの課題がある。常勤配置を検討すべきでは。

より効果的な配置のあり方を検討していく

市 現在の勤務体制における課題は十分認識している。今後、勤務体制の充実や配置方法の工夫なども含め、スクールソーシャルワーカーのより効果的な配置のあり方について検討し、他市町の状況も参考に、児童生徒一人一人に寄り添った支援体制の充実に努める。

(山本学校教育部長)

他の質問 医療ケア児者のご家族のための支援について 他

福田 佳則 議員

公明党



主権者
教育

地域と学ぶ主権者教育の 推進方針は

議員 小中学生が地域課題の解決に主体的に参加・体験し、溢れる情報を正しく判断する力を育む主権者教育が重要である。教育委員会、市長部局、地域、学校、企業等が連携しながら社会参加を支えていくにあたり、行政の役割と展望は。

地域と連携し、社会に関わる力を育む

市 研修等を通じた教員の指導力向上、地域参加型の学習や各校の特色ある実践の支援、地域連携への助言、中学生サミットの実施など、学校現場の負担にも配慮しながら、こどもたちが自信を持って社会や政治に関わる力を育むことを目指し、主権者教育の推進に取り組む。(山本学校教育部長)

他の質問 フラワータウンの再生と持続可能なまちづくりについて 他

公園施設

公園施設の老朽化対策は

議員 市民が安心して利用できるスポーツ施設の実現に向けた老朽化対策は。また、利用料金改定後の施設整備や、計画的な改修及び施設更新等の方針について、市の見解を伺う。

快適な利用環境の維持に努めていく

市 安全に利用できるよう、日々の施設点検に加え利用者の声も参考にしつつ、適切な施設機能維持に努めている。また、将来の世代に負担を先送りしないよう利用料には施設の減価償却相当額を含めている。大規模修繕については、長期的な視点からライフサイクルコストの削減を図りつつ、段階的かつ計画的に対応していく。(田村市長)

他の質問 部活動地域展開について 他

